岩手県釜石市とトヨタ自動車によるオンデマンドバスの共同実証開始について

2012 年 10 月 10 日

株式会社ドリームインキュベータ

トヨタ自動車株式会社と岩手県釜石市によるオンデマンドバスの共同実証が開始されましたので、お知らせいたします。

オンデマンドバスとは、利用者に乗降地点や時刻の希望を予約して頂くことで、運行ルートやダイヤを柔軟に変えることのできる新しい公共交通です。効率的な乗り合いを進めることで、利便性を向上させ、同時に運行コストを低く抑えることを目指しています。本件は、今なお仮設団地で暮らす住民に有効な移動手段をご提供することに加え、近年、持続可能性が危ぶまれつつある地方における公共交通の、新たなモデルとなることを目指すものです。

本件において株式会社ドリームインキュベータ（以下、DI）は、構想段階から運行開始に至るまで多岐に亘る支援を行って参りました。具体的には、構想初期からの提言に始まり、パートナーとなる市町村の選定、個別サービス/システム仕様へのアドバイス、更に、地元企業・住民の方々との協議とそれを踏まえた運行概要の設計の支援などを行っております。

また、釜石市とDIは、本年4月に包括連携協定を結び、広範な領域で復興/まちづくりに関する議論を重ねております。本実証へのサポートについても、まちづくり全体の観点から提言して参りました。

DIの産業プロデュース事業ご紹介

DIは、行政・民間と共に社会的課題を解決し、その中で新たな産業を創造する活動（産業プロデュース）に従事しております。その一つのテーマとして『日本の地方活性』を掲げ、人口減少と産業基盤の衰退に直面する地方の自治体と共に、長期持続的発展が可能なまちづくりの構想/創造に取り組んでおります。DIは、今後とも産業プロデュースを通じ、社会的課題の解決と新たな価値創造に取り組んで参ります。

釜石市とトヨタ自動車が共同実証するオンデマンドバス





本件に関する問い合わせ先

株式会社ドリームインキュベータ（島崎・小川）　電話:03-5532-3200（代表）

以 上